

経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、摩擦・潤滑・材料技術を基盤として、エンジニアリングの基礎をなす独自性のある製品を時流に先んじて創り出すことでお客様に貢献し、社会の繁栄に寄与することを基本理念としています。また、スピードある「開かれた経営」を行い、株主・顧客・社員の信頼と期待に応え、社会とともに成長発展をめざすことを念頭において経営をいたしております。

(2) 目標とする経営指標

当社は、自己資本当期純利益率(ROE)を10%超にすることを目標としております。具体的には次の(3)中長期的な会社の経営戦略および対処すべき課題で述べております方策を着実に実施し、今後の目標達成をめざします。

(3) 中長期的な会社の経営戦略および対処すべき課題

鉄鋼や非鉄金属などの原材料及び原油などのエネルギー価格の高騰、急激な為替変動や新興市場を含めたグローバル競争の激化等、世の中の動きがめまぐるしく変化しております。

このような厳しい状況下において、当社は、中期経営計画として、次の中期経営方針と中期目標を策定し、その実現に取り組み、更なる企業成長を目指しております。

■中期経営方針:「技術革新・生産革新により、世界競争を勝ち抜く」

■中期目標

1. 環境、安全、コンプライアンスが浸透した風土づくり
2. 技術・品質、No.1の商品づくり
3. スクラップ&ビルドによる経営資源の集中と、高収益体質づくり
(事業別経営戦略と、グループ経営の強化)
4. 世界競争を勝ち抜く人材の育成と組織づくり

ここ数年の具体的な取り組みとしては、環境負荷物質低減及び省エネルギー対応の為の製品開発、国内及び米国、中国におけるグループの生産体制の再編・強化等を強力に推し進め、中期目標達成に向け、取り組んでまいりました。また、世界最先端をいく鉛フリーすべり軸受及びバキュームポンプ等の製品化を行ってまいりました。

今後、更なるグループの経営基盤強化を図り、施策を確実に成果に結びつける中で、品質の造り込み、生産性向上等におけるコスト低減、独自技術を生かした開発力の向上を進め、お客様、株主、従業員、地域社会等、全てのステークホルダーの皆様に信頼され、満足いただける強固かつ高収益な体質づくりに向け、グループ一丸となり、努力してまいります。

特に、08年度は、会社重点指針を、「自らの仕事の質に『こだわり』を、すべての仕事に改革を！」とし、改めて基本に立ち返り、①質の向上、②生産性の向上、③人材の育成に『こだわり』、展開を進めてまいります。